

# なぎさ・ブリッジ(鯨ヶ沢人道橋)

鯨ヶ沢町のランドマークとなるハイブリッドPC斜張橋



施主	青森県
施工場所	青森県鯨ヶ沢町
完成年	2002年
橋長	112.3m
主塔間距離	110.15m
形式	単径間ハイブリッドPC斜張橋
全幅	7.0m
鋼桁長さ	39.15m (+接合桁部 2×2.1m)
桁高	0.7m
主桁断面	(コンクリート部分)4室箱桁(発泡スチロール内型枠) (鋼桁部分)箱桁
接合桁	前後面プレート方式
架設方法	プレキャストセグメント クレーン架設 両端の支点部は場所打ち施工
製作方法	ロングラインマッチキャスト方式
吊りケーブル	ロックドコイル φ80mm
斜材	SEEE F-PH
受賞	PC技術協会 作品部門 2002年
参考文献	橋梁と基礎 2003年 7月 プレストレストコンクリート 2003年 No.3

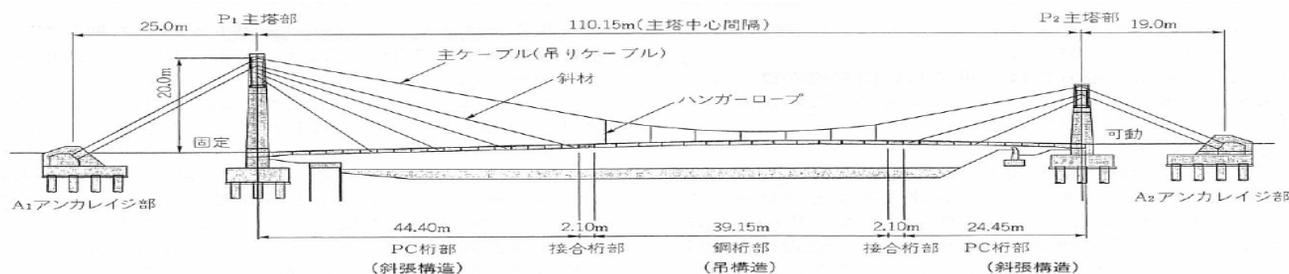
本橋は、きわめて珍しい形式の歩道橋である。主桁は、コンクリートと鋼の混合桁形式である。吊り材は、両橋台側が斜張橋形式で、支間中央は吊橋のようにハンガーロープで吊る形式となっている。単径間であるが、構造的には非対称で、A1橋台側は4本の斜材で吊られ、A2側は2本の斜材となっている。これに伴い、塔の高さも異なっている。

支承形式は、斜材による軸力が大きいA1側が固定で、A2側が可動となっている。

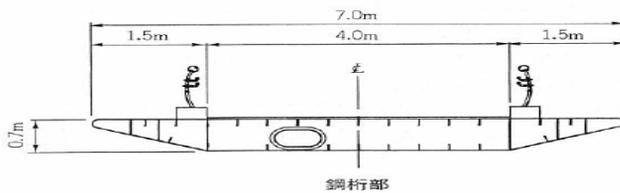
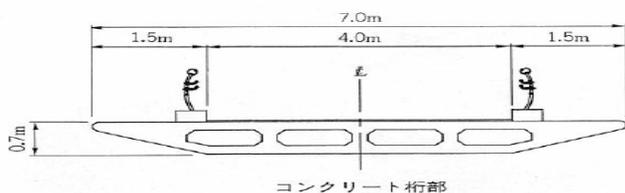
なおA2側は、施工時には固定とされていた。

主塔の斜材定着部および吊りケーブルのサドル部分には、鋼殻セルが用いられている。

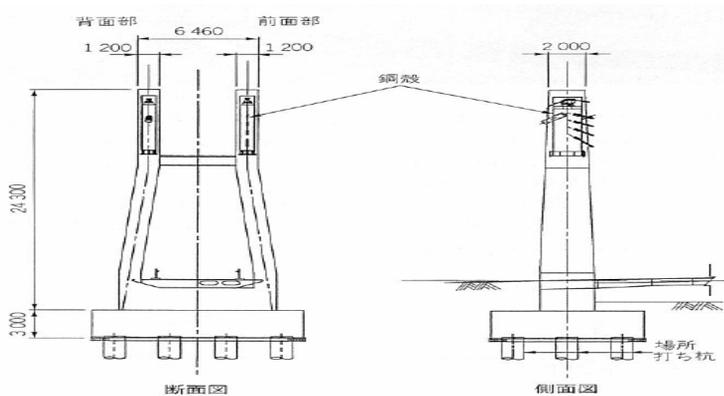
一般図



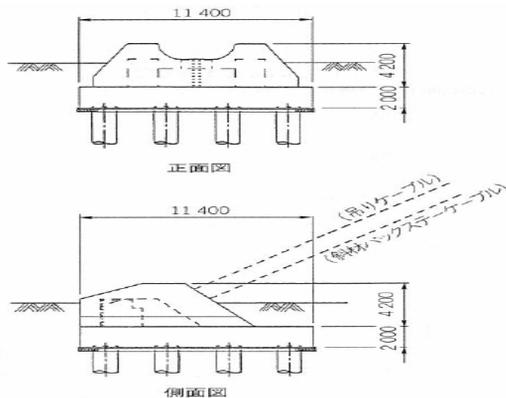
主桁断面図



主塔形状(P1)



アンカレイジの形状(P1)



アンカレイジの塩害対策  
(エポキシ樹脂塗装鉄筋)



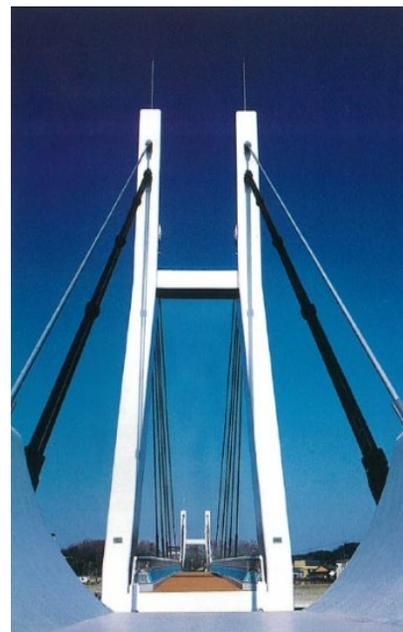
セグメント製作  
(ロングラインマッチキャスト方式)



主塔鋼コンクリート複合構造



鋼コンクリート複合接合桁  
(左:鋼、右:コンクリート)



完成